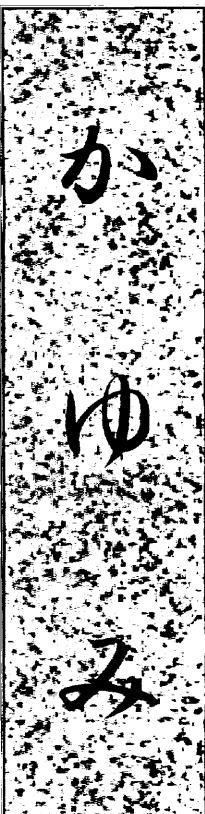




当日、議案の提案説明の様子

みんなで創ろう生き生き地域！



第1号

祝 粥見住民協議会発足

地球が考え方地域が創る
町づくりをめざして

第一歩を踏み出す

粥見住民協議会

役員：【左】中山会長、佐古・岡田（源）・鈴木
の各副会長、書記：中村、会計：岡田（ろ）

初夏の風薰る昨年六月十二日、飯南コミュニティーセンターで、山中松阪市長、大久保市会議員をお迎えし、粥見住民協議会の設立総会が、当会エリアの自治会長様をはじめとする会員六五名の皆さんの中出席のもとに盛大に挙行されました。

当会発足までには、飯南まちづくり検討委員会委員、粥見上郷・

下郷・向粥見の区長様を中心に幾度となくその組織造りや運営方法等について議論を重ねてきましたが、この協議会の礎となるのは、やはり古より地域の仕組みを守り発展させた「区・組」を重要視し、粥見地区（粥見小学校区）の自治会長、消防団、老人会、PTAなどの各代表の方に協議会の仕組みや運営方法などをご理解いただき、いた上で、この日の設立総会の運びとなりました。

清掃活動などで活用

本年度は、市から設立補助金として五十万円が交付されましたので、さつそく各組の道路清掃活動などの経費に活用しました。

これからも、飲食費や人件費などを見込んだ当会の活動に対する経費への補助金が交付されます。来年度は七十四万円弱となる予定です。

将来は、協議会の計画する事業に対し交付金が交付されることが見込まれ、地域に密着した防犯灯や掲示板設置、子ども会や老人会の事業活動、地域づくり支援事業、防災活動、環境及び福祉活動、

伝統行事など、地域が地域で考え実行し元気ある地域づくりが期待されます。

これからの計画

とはいっても、事業を行うには具体的な計画が必要になります。

まだ、「住民協議会」が一体何なのか、霧の中で物を探すような思の方が多い数でしょう。現時点では、これまで行ってきたそれぞれの組の活動、催し物、伝統行事などをこの住民協議会の活動に置き換え、支援していくような形をとつていけば、徐々に各々の共通した課題が見えてくるはずです。

会は各組の組長様はじめ、老人会やPTA、子ども会、消防団といった団体の代表者で構成（次表参照）されているため行事などについてお互いの話し合いの場が持て課題が見えてきたとき、改めて「会」としての計画を立てていきましょう。

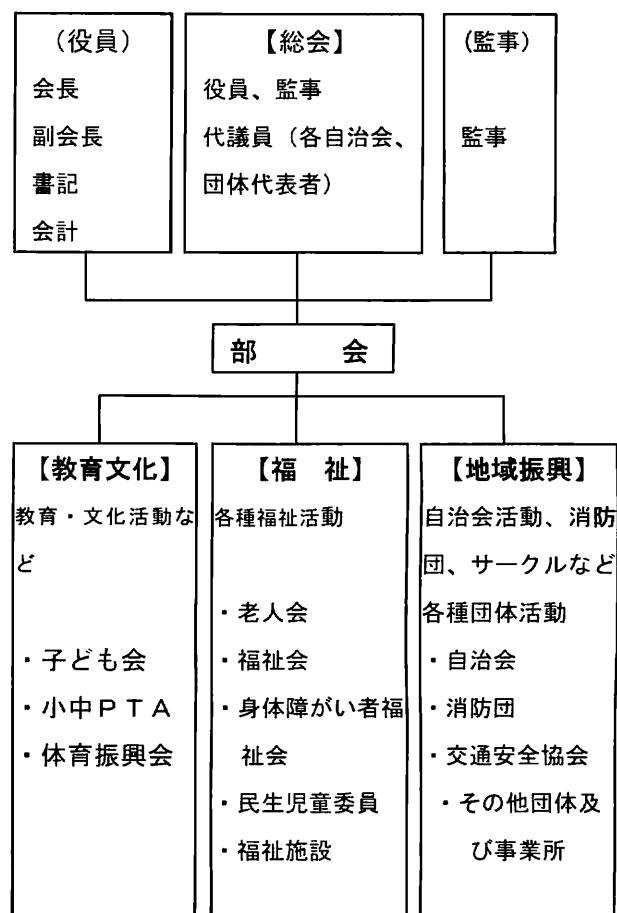


春谷寺エドヒガン桜

役員及び部会幹部名

〔役員名〕	〔部会〕
会長 中山一男	○地域振興部会長 田中正博
副会長 岡田善男	同副部会長 亀井勝弘
佐古正昭	○福祉部会長 井本学
鈴木由美	同副部会長 坂本美義
書記 中村武仁	○教育文化部会長 斎藤秀夫
会計 岡田るみ子	同副部会長 廣本知律
監事 松本才宜 山本齊	(敬称略)

住民協議会組織図



✿幸せいの黄色いレシートキャンペーン✿

イオン㈱では毎月11日をイオンデーとして、その日だけ「黄色いレシート」を発行します。

このレシートは会社が社会貢献の一環として登録した団体にレシート金額の1%分の商品を贈呈します。

登録しますと、イオン系列の店に団体名の入った箱が置かれますので、会員の皆さん「粥見住民協議会」の箱にこのレシートを投函してください。

ミセスマート粥見店で実施されますので是非ご協力をお願いします！

☆キャンペーン実施時期：平成23年4月1日から

☆キャンペーンの日： 毎月 11日

☆キャンペーンを行う店
ミセスマート粥見店

この広報は年1回発行する予定ですが、皆さんの身近にある行事や話題、出来事、ご意見などどうぞお寄せ下さい。また、その場所や人物などが特定できるところは事務局が写真撮影にいきますので、どうかよろしくご協力ください。
桜の季節ももうすぐ。地域から巣立っていく若者にエールを贈りながら、会員の皆様もどうか季節の代わり目、ご自愛下さいますようお祈りいたします。